



## RS ウィルスワクチンのご案内 (アブリスボ)

RS ウィルスは非常にありふれたウィルスで、乳幼児の呼吸器感染症の主な原因で多くの乳幼児が2歳までに感染します。特に生後6か月未満の乳児では重症化しやすく、基礎疾患の有無にかかわらず注意が必要です。生後1～2か月の時点での入院発生率がピークとなる為、生後早期からの予防策が重要です。

『アブリスボ』とはRS ウィルスのワクチンであり、妊婦さんに接種することにより母体から胎盤を通して胎児に移行する事でRS ウィルスを原因とする疾患を予防する母子免疫ワクチンです。

### 【対象】

**28週～36週の妊婦**

※接種後14日以内に出産した場合、児への抗体移行が十分でない可能性があり有効性は不明

### 【効果】

発症予防率：50%

重症化予防率：80%

効果持続期間：生後6か月まで

### 【接種回数】

1回（要予約）

※予約後の発注となるため、余裕をもってご予約下さい。

※妊婦健診時 or 診療時間内のお電話にてご予約をお願いします。

### 【接種費用】

**33,000円（税込）**

